

しのぶ号がやってきた！(4/21)

今年度初の移動図書館「しのぶ号」がやって来ました！
久しぶりのしのぶ号に子ども達は大はしゃぎ(^.^)
「どれにしようかなあ」本選びに迷っている子ども達。



福島市は福島市子ども読書活動推進計画の中で次のふたつの柱を定めております。

- ① 毎月24日をふくしま読書の日（ふくよみの日）とする。
- ② 10分読書運動に取り組む。

ふくよみの日～毎月24日は本が好きな人はもちろん、そうでない人もこの日は本を読んだり誰かと本について話したりする時間を過ごしていただければと思います。学校では担当の先生や委員会の子供達から放送で本の紹介や呼びかけをしたり、昼休みに教室で静かに読書する時間を設けたりという取組をしております。

10分読書運動～一日に合計10分は、いつでもどこでも誰とでも、どんな形でも本に親しむ時間を意識していただければと思います。学校では国語の授業で毎回音読や黙読の場面を設けており、家庭学習でも学年の実態に応じて宿題以外に読書タイムを子ども達に進めております。

学校と家庭と連携しながら子ども達の豊かな読書生活の向上をめざしてまいりましょう。

ドキュメンタリー映画の紹介です

先週のPTA理事会の席で、ある保護者様からお手紙とともにご提案を頂戴しましたのでご紹介します。

いつもありがとうございます。

先日、「夢みる小学校」というミライの教育ドキュメンタリー映画を子ども達と一緒に観てきました。

“楽しくなければ学校じゃない！”キラキラした目で子ども達が自分の頭で考え、笑顔いっぱい学ぼう姿がそこにはありました。

庭塚小にも開かれた楽しい校長室があって、休み時間には本気になって子ども達と体を動かして楽しく共に遊んでくれる先生がいて、とつても安心した顔で先生の膝の上に子ども達が心も体もゆだねて共にいる子どもの姿があって、一人一人をよく見てくださり目の前の子ども達にとってベストな形（算数のコース別学習など）で楽しく学習を進めてくださる姿があり、自分の好きなこと、得意なことをどんどん伸ばしていける・・・。庭塚小には「一人一人違っていい」「そのままの自分でいい」と温かく見守って子ども達と一緒にいてくださる先生方がいて、子ども達の居場所があるなあと心から思っております。

そんな先生方と保護者である私達がしっかりつながり、イキイキと毎日生きる子ども達の学びの場を共に楽しく温かく作っていく大切さを改めて感じました。そして、これからの未来を創る大切な子ども達のそばにいる我々大人がどんな大人でいるべきかも、この映画を通して、それぞれが考えるきっかけになってもらえたらいいなと思い、願いを込めて、「夢みる小学校」を一人でも多くのおみなさんにお子様と一緒にご覧になっていただきたいと思っております。

理事会では「予算オーバーになるためPTA教養講座での上映は無理」となりましたが、文部科学省選定であること&実在する学校が登場する教育ドキュメンタリーであること、(そして私自身、予告編を観て劇場に足を運びたくなったこと)から、この紙面をお借りして庭塚小の保護者のみなさまにご紹介させていただきます。

映画のタイトルは「夢みる小学校」 福島フォーラムにて4/29～5/5の期間上映
※5/4の上映 13:30～15:10 本編91分+予告9分
15:15～15:45 監督とズームでのトークタイム

輝けと輝かせ

◇先日配付しました行事予定表に誤りがありましたので本日訂正版(水色)を配付いたしました。混乱を生じさせてしまい、申し訳ございませんでした。5/9(月)は遠足予備日のため弁当日、5/11(水)は鼓笛パレード&プール清掃、5/12(木)は同左予備日、3/29(水)は教室移動&離任式となります。

◇感染拡大防止重点対策が5/15(日)まで延長になっております。学校では行動基準レベル2の対応を継続してまいります。ご家庭でもご協力のほどよろしくお願いいたします。

◇学校だより「輝け 庭塚っ子」お紙面は、福島市小・中・特別支援学校ポータルサイト (<https://fukushima.fcs.ed.jp/>) でカラーでご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。